

ワンヘルスセンターネットワークシステム（仮称）に関連すること

1 ワンヘルス及びワンヘルス研究について

ワンヘルスとは、「人の健康」「動物の健康」「環境の健全性」を、互いに影響し支え合っている「ひとつの健康」と捉え、全体として調和を図りながら守っていくという考え方。

保健環境研究所では、ワンヘルス研究を「多分野の専門家が連携して、「人の健康」「動物の健康」「環境の健全性」が互いにどのように影響し、支え合っているかを科学的に考察し、これらの持続的な調和や最適化の方法を様々な観点から総合的に探究するもの」と考え、研究に取り組んでいる。



2 ワンヘルスセンターについて

ワンヘルスセンターとは、県において、みやま市の保健医療経営大学跡地に建設予定の「保健環境研究所」「動物保健衛生所」「ワンヘルス体験学習ゾーン（仮称）」のこと。



<ワンヘルスセンター イメージ図>

3 ネットワークシステムの利用用途の想定等について

(1) 利用用途の想定

保健環境研究所が実施している試験・検査等の通常業務に加え、大学や国内外の研究機関等と連携して、ワンヘルスに関する「研究プラットフォーム」を構築し、AI やプログラミング技術を活用してワンヘルス推進における諸課題に関わる研究「ワンヘルス研究」を実施する予定。

(2) 取扱う情報の例

ウイルス及び細菌の遺伝子配列情報、レセプトデータ、環境シミュレーションデータ、環境 DNA 等

(3) 必要な機能

- ・高速・大容量で双方向に処理できる能力
- ・将来、プラットフォーム機能やデータベース等を搭載するための拡張性
- ・Web コンテンツの搭載
- ・当該システムに係るオフィスのフリーアドレス化、在宅勤務、Web 会議等への対応